

ロータリー：
変化をもたらす

ARIDA 2000

No. 842

Club Bulletin

17-18年度 RIテーマ
「ロータリー：変化をもたらす」

会 長 大浦輝彦
幹 事 辻本正成
クラブ会報委員長 南 良暢

職業奉仕月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00

事務局・例会場/〒643-0025 有田郡有田川町土生409
吉備インターゴルフセンター

TEL (0737) 52-8960/FAX (0737) 22-6800

E-mail/arida2kr@star.ocn.ne.jp

URL/http://arida2000rotary.club/

創立年月日/2000年 4月12日

本日のプログラム

平成30年1月31日第843回
ソング「それでこそロータリー」
会長の時間 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告
卓話：野村証券(株)和歌山支店
北野 裕子様

次回のプログラム

2月 7日 会員卓話 永石睦巳君
2月21日 // 芝 毅君
2月24日 植樹例会
3月 4日 駅伝サポート例会

前回の報告 (第842例会)

開催日 平成30年1月24日 (水)

点 鐘 大 浦 会 長

ソング「手に手つないで」

ゲスト 米山記念奨学生

智 敏さん (桃山学院大学)
地区米山学友小委員会 委員長
溝西 薫様 (御坊南RC)



●会長の時間●大浦 輝彦君

皆さん こんにちは、本日もご出席ありがとうございます。

本日は、2640地区 米山奨学生 チ・ビンさん(和泉南RC)にお越し頂きました。後ほどの卓話よろしくお願いたします。

先週末の新聞記事にストレスが多い状態が続いてい



る男性は、ストレスが少ないと感じている男性に比べて、がんの発症リスクが約20%高いとする研究結果が出ていました。

全体では約10%高く成っているようで、ストレスと癌との関係を長期間、大規模に調べた結果が出るのは世界的にも初めてらしいです。調査は全国9府県の40~69歳の男女を対象に実施し、1990~94年に「日常受けるストレスは多いと思うか」と質問し、「少ない」「普通」「多い」のいずれかで回答してもらい、5年後に同じ質問をし、回答した約8万人を平均で18年追跡しストレスの感じ方とがん発症との関係を分析したそうです。

2回の調査で、いずれもストレスが多いと回答した人は、いずれも少ないと答えた人より、がんになるリスクが約10%高かったようで、男性は約20%高くなり、女性ではストレスとの明確な関係がみられなかったそうです。

がんの種類では、肝臓がんと前立腺がんでストレスとの関連が強かったそうです。

男性は仕事によるストレスが多いことや、女性よりもストレスの影響を受けやすい可能性があることが書かれていました。又、がんのリスクを高める喫煙や飲酒など生活習慣の影響を除いて分析していき、同じ多量飲酒者や喫煙者の中でもストレスが多い人の方ががんのリスクが高かったそうです。又、長期間続くストレスは、がんの発症に関連するといわれてきたが、そのメカニズムは分かっていなかったそうです。最後に一つの研究結

果であります、強いストレスを感じて過ごすのはよくない事から、ストレス解消の方法を見つけるのが大切で有るとの記事が出ていました。皆さんも知らない間に長くストレス状態に陥っているかもしれませんのでご注意頂きたいと思ます。

ロータリーの話に戻りまして先週の理事会で、決まりました例会プログラムについて話したいと思ます。

国際ロータリー会長、イアン H.S. ライズリー氏が、会長エレクト時にアメリカ サンディエゴで開催されたロータリー国際協議会で講演し、持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えています。

そして、次期地区ガバナーに向けて講演したなかで、ライズリー会長は、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」を発表し、環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威であると、ライズリー会長は話されています。

そして、「影響を最も受けやすいのは弱い立場にある人たちであり、そのような人たちこそ、ロータリーが助けていく必要があるのです。それにもかかわらず、環境問題がロータリーで議題に上がることはほとんどありません」とし、ライズリー会長は「環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです」と話され、ライズリー会長はさらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけをされました。

木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があるからです。「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています」そして、「それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」とライズリー会長が話されています。

そこで、2月の例会で藤並駅東口に、今年度 有田2000ロータリークラブの会員増強目標である20名分、20本の桜の小木を植えることとしました。既に有田川町役場にも承諾を頂いていました、樋口会員に御準備をお願いしたところ、桜の小木の成長を見守りながら、ライズリー会長の言われるロータリーは地球そのものを救う責任がある事に気づき又、思い出せるものになりたいと思ますので、皆様ご参加よろしくお願ひいたします。

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

- **幹事報告** ● 辻本正成君
- ◆ 3/17親睦例会出欠 (回覧)
- ◆ 3/4駅伝サポート出欠 (回覧)
- ◆ 2018年決議審議会「決議案の提出」について
- ◆ 例会変更 (掲示)



- **各委員会報告** ●
- ◆ 1月の会員誕生日 下林君 上田君



● **出席報告** ●

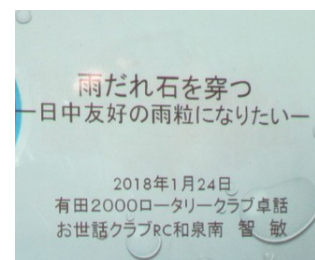
	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	11名	64.71%
1/10	17名	15名	88.24%

● **ニコニコ箱報告** ●

- 溝西 薫様：米山への御理解、御協力有難うございます。本日もよろしくおねがい致します。
- 大浦輝彦君：みなさんこんばんは。本日も出席有難うございます。米山奨学生 智敏様ようこそおいで下さいました。後ほどの卓話宜しくお願ひ致します。
- 辻本正成君：智敏さん本日はよろしくお願ひします。
- 前任君：米山奨学生 智敏様、地区米山学友委員長 溝西様、本日寒い中有難うございます。
- 寺村公博君：智敏さん本日はよろしくお願ひ致します。
- 上田益稔君：智敏様、溝西様、本日はお越し頂きありがとうございます。

● **卓話** ●

米山記念奨学生 智敏さん (桃山学院大学)



● **閉会点鐘** ●